



2024年4月4日

各位

会社名 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
代表者 代表取締役社長 米田 幸正
(コード番号 7829:東証グロース)
問合せ先 管理統括本部長 杵本 直司
(電話 03 - 6400 - 5524)

減損損失の計上、2024年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年2月期通期において、減損損失の計上並びに通期連結業績予想の修正を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失等の計上

当社は、当社グループが保有する固定資産に減損の兆候が認められることから、「固定資産の減損損失に係る会計基準」に基づき当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、2024年2月期第4四半期において減損損失623百万円を計上いたします。

なお、2024年2月期第3四半期連結累計期間までに減損損失231百万円を計上済みでありますので、2024年2月期通期では減損損失854百万円となる見込みであります。

2. 2024年2月期通期連結業績予想の修正

(2024年2月期通期連結業績予想の修正 2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2024年2月期通期予想)	23,640	△1,050	△1,225	△1,140	△17.34
今回修正予想 (B) (2024年2月期通期予想)	22,724	△1,027	△1,216	△1,600	△24.30
増減額 (B - A)	△916	23	9	△460	-
増減率 (%)	△3.9	-	-	-	-
(ご参考)前期通期実績 (2023年2月期通期実績)	25,241	△1,717	△1,548	△1,996	△30.31

(修正の理由)

通期連結累計期間の業績につきましては、インバウンド需要の獲得、季節対応型商品企画の本格投入、及び戦略的ブランドパートナー企業との協業により開発した商品の展開と具体的販売施策を鋭意推進してまいりましたが、来店客数が計画を下回り売上高の確保に至りませんでした。一方、売上原価の低減による粗利率の改善、販売費および一般管理費削減の努力を継続したことにより、コスト低減は計画を上回る成果を得られましたが、上記1記載の減損損失を反映いたしました結果、2024年2月期連結業績予想の修正を決議するに至りました。

以上